

なにわなかんぽ

7月号

No.126



発行：足立区神明福祉園

〒121-0057 足立区神明南2-6-18 足立区神明障害福祉施設内

電話：03-5682-5370 / Fax: 03-5682-5665



<各班での様子>

ハーモニー

7月は暑さが厳しいですね！！
ハーモニー班は体力温存の為、
ゆっくりのんびりマイペースで
過ごしています。今、ハーモニー
の部屋の前には、アース班のSさん、
工さんが毎日水やりをした、ひまわりが咲いていて、
真夏を演出してくれています。
咲いている間に力キ氷やスイカ



アース

6月に入り畑のインゲン、
ジャガイモと遠目に見ても判る
くらい成長し収穫を迎えました。
生活活動では掃除に取り組み、
雑巾掛けを楽しんでいるよう
でもありました。是非、ご家庭で
もちょっとしたお手伝いを頼ん
でみられたら如何でしょうか。



シンフォニー

班活動で調理活動を行いました。
本格的な道具を使って綿あめと、ところ天に挑戦しました。
寒天を入れてプシュッ！！と押し出すとツルンと見事なところ天の出来あがり・・他の班の人も飛び入り参加したりと皆でおいしく楽しみました。



コスモ

6月になり、園生活にも慣れて
きた事もあり班活動の火・金
は全員で散歩を行っています。
初めは、近くの公園だったので
すが、今では東綾瀬公園や大谷
田公園まで歩いています。
公園では、芝生やベンチでのん
びりしたり、公園内を探検したりして過ごしています。
たまに綾瀬ひまわり園や綾瀬福
祉園のお友達と会うこともあります。



ファンタジー

6月から7月にかけてプール外
出、竹ノ塚での食事とうきうき館
でのプールは暑い中でも楽しめま
した。7月の暑さで散歩に出ない
で、室内で紙芝居や班活動になる
日も増えてきました。夏の絵を描
いたり、楽しい活動をしていきた
いと思います。熱中症など体調に
も気をつけてこの夏を乗り切って

< 7月号内容 >



新年度になりあっという間に3ヶ月が経ち、少しづつ利用者の方も園の新しい生活に慣れてきた様子が見られます。各班では、プール外出や利用者選択性の外出などを行われています。

さて、自立支援法が施行され神明福祉園でも、新事業に向けての準備を行っています。今回の特集では、今年度行われた第三者評価の目的、評価の方法、評価の公表についてです。



< 7月号特集 >



第三者評価というと、事業所の優劣をつけたり、あるいは、A・B・Cランクなどの格付けを行うもの、などのイメージを持たれる方も多いようですが、本来、福祉サービスの第三者評価はそのような目的とはしていません。第三者評価は個々の事業者が運営における具体的な問題点を把握してサービスの質の向上に結びつけることと、評価結果等が利用者の適切なサービス選択のための情報となることを目的としています。

東京都の福祉サービス第三者評価は、「利用者調査」と「事業評価」の2つの評価手法を用いています。

「利用者調査」は利用者のサービスに対する意向や満足度を把握することを目的とし、「アンケート方式」「聞き取り方式」「場面観察方式」の3つの方式を状況にあわせて使用し実施します。

一方、「事業評価」は、事業者の自己評価や訪問調査等の過程を経て、その事業所の組織経営、マネジメントの力や現在提供されているサービスの質を評価します。

公表されるのは評価講評、利用者調査の結果、事業評価の結果で、それぞれについてあらかじめ事業所が公表同意した内容です。神明福祉園は平成20年8月頃に公表になります。

< 今野園長 7月号のひとこと >

日頃は大変お世話になっております。心より感謝申し上げます。
いよいよ梅雨も明け、真夏の日ざしがまぶしい季節になってまいりました。利用者のみんなは暑さにも負けず、元気に通所されています。かき氷作り、ヨーヨー釣り、流しそうめん大会など、夏の清涼感あふれる楽しい活動でのみんなの真剣な表情や笑顔がとてもいいですね！

また、今年度は、新たにPTによる「運動・訓練」、「あしすと」の全面協力によるトランポリン療法なども導入して活動内容にも厚みが加わりました。

活動・支援内容、体制に創意工夫を重ねながら、次年度に予定される自立支援法に基づく新事業体系への移行につなげて行きたいと思います。どうぞ、よろしくお願ひいたします。



< 編集後記 >

編集後記

永池・・なんだかんだ楽しんで読んでいただけたら幸せです。

渡辺・・暑さが続きます、<なんだかんだ>が一服の清涼剤になればと・・・。

杉山・・打ち水、風鈴、葦簾、昔の日本の夏は現在より過ごしやすかったと思いま

